



「新しい生活スタイル」の中でも…



児童が主体となった運動会に向けて



8月の猛暑からは少しずつですが暑さが和らいできています。児童は、学習や運動会へ向けての諸活動に一生懸命に取り組んでいます。

本日より、9月20日(日)の運動会へ向けての練習が始まります。今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、これまでの運動会とは違った運営になっていきます。午前中だけの実施、実施種目の精選、参観者の制約等、保護者の皆様へ御理解・御協力をお願いするばかりです。しかし、学校行事として運動会を実施するねらいの一つとして、「協力する素晴らしさ・仲間への思いやり」といった心情や態度を養うことは忘れてはいけなと考えています。

そのためには、児童が主体となった運動会を児童の力で創っていくことが大切になってきます。表現運動へは各学年・ブロックとも時間をかけ練習をします。振り付けや隊形移動等は先生方に指導してもらおうと思いますが、練習へ取り組む態度や意欲は、児童自身が感じ取って自分たちから活動する姿を育てていきたいと考えています。また、うまくいかなかった時に、励まし合い、助け合っていく姿も育てていきたいと考えています。



今週、各係分担が決定し、打ち合わせが行われます。競技や演技とは別に、係活動にも積極的に取り組む高学年児童の姿にも注目してもらいたいと思います。

本校テーマ『ひとはだぬごう北浦小PRIDE』の具現化へ向けて、重点事項の一つ目にある「自ら判断し行動できる児童の育成」を、この運動会で達成できるよう取り組んでいきたいと考えています。特に今年度は「**進んで**」を合言葉として、「**進んで練習に取り組む姿**」「**進んで係活動に取り組む姿**」「**進んで友達と協力する姿**」等、練習から培い、運動会当日は児童が主体的に演技・応援さらには係活動へ取り組めるようにしていきたいと考えています。

今年度は、全校朝会等をオンラインで実施しています。集団で活動する機会がありません。この運動会が、集団で活動する初めての姿になります。そうした中でも、児童はまわりの雰囲気を感じ取り、自分はどの行動すべきか自己判断しながら行動します。保護者の皆様には、そういった成長した面を見ていただき、児童の姿を通して、本校教育活動を評価いただければと考えています。



「紫陽花プロジェクト」

さし木に新しい芽が出てきました！

5年生児童と一緒に立ち上げました「紫陽花(アジサイ)プロジェクト」。5年生児童が毎日水かけをしてくれました。何本かのさし木からは、新しい芽が出はじめています。植物は愛情をかけてあげれば必ず育つといわれています。昨日は、5年生女子5人が水かけをしていていました。日陰においてあったプランターのさし木からは芽が出ていなかったため、少し陽の当たる場所へ移動してくれました。

「北浦小学校を花のある学校にしたい」という思いをもって、そして、さし木から自分の力で育てられる紫陽花の花が、来年6月に咲いてくれることを目標として取り組んでくれています。



ひとはだぬいでくれています！…4年生による花壇の手入れ

4年生が昼休みや清掃の時間を使って、南校舎前の学校花壇の花の手入れを行ってくれました。サルビアが終わり、今週はマリーゴールドの花も摘んでくれました。運動会の頃には新しい花が満開になっていることでしょう。学校のためにひとはだぬいでくれる児童がいてくれることへ感謝！



